



小樽双葉進路だより

進路指導部

令和6年6月10日

第10号 発行

大学進学を目指している人へ!

中間考査お疲れ様でした。今日から、考査の答案が返ってくるので、ソワソワしている人もいるのでしょうか。「考査が終わったから、次は〇〇だー」(〇〇には好きな言葉を入れましょう!)と色々と考えていると思いますが、**本気で大学進学を目指している皆さんには、〇〇に是非、「進研模試」を入れてほしい**と思います。



【進研模試って?】

進研模試(1, 2年生のうち「総合学力テスト」と呼ばれるテスト)とは、ベネッセが主催している模擬試験です。定期考査との違いは次の2つです。

- ① 毎回、**平均点が100点満点で30点~40点**となるテスト → 定期考査よりも**ちょっと難しい**
 - ② 試験範囲は**模試までに学習した範囲すべて**(中学範囲を含む) → 学年が上がる毎に範囲が広がり、**難易度上昇**
- また、進研模試は、定期的に行われています。**定期的に受験することで、自分の学力の推移**を見ることができます。

- ・ 1年生: 7月、11月、1月
- ・ 2年生: 7月、11月、1月、2月
- ・ 3年生: 4月、6月、7月、9月、10月、11月



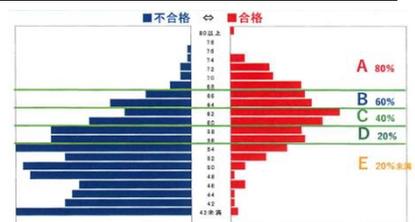
【大学進学と進研模試はどんな関係が・・・?】

データ① 令和6年1月の「大学入学共通テスト」受験者数⇒約49万2千人

(ちなみに、令和5年度の**全国の高3生の人数**⇒約97万人)

データ② ベネッセの総合学力テスト1年生7月受験者数⇒約45万6千人

これらのデータから、**大学受験する人の大半がベネッセの総合学力テスト=進研模試を受験している**ことがわかります。つまり、進研模試を受験すると、**日本中の受験生の中で、自分がどの順位にいるか、志望校合格可能性はどのくらいか**がわかるということです。



【進研模試を受験するのはなぜ?】

進研模試を受験する目的は**3つ**です。

目的① 「既習範囲の復習」

進研模試はすでに学習した範囲すべてが試験範囲ですから、**模試受験前には、これまで学習した範囲を復習する必要があります**。「進研模試をきっかけに復習をしっかりする」ことが、進研模試を受験する大きな目的です。

目的② 「“目標” と “現在の自分の位置” との差の確認」

進研模試を受験すると、自分の偏差値とGTZ(=学習到達ゾーン)がわかります。**偏差値・GTZは、全国の受験生の中で自分がどの位置にいるかを示す物差し**です。ベネッセでは日本中の大学の合格目安となる偏差値・GTZを公開しており、「志望校の偏差値・GTZ」と「自分の偏差値・GTZ」との差がわかります。この差を定期的に確認しながら、**どんどん縮めていくために、定期的に進研模試を受験**します。



目的③ 「自分の“弱点”の確認とその克服」

進研模試を受験すると、わからなかったり間違ったりした問題がたくさんあることがわかります。**この“わからなかった問題”・“間違った問題”が、現時点の自分の学力的“弱点”**です。進研模試の受験後に、この“わからなかった問題”や“間違った問題”を徹底的に復習して、“わかるように”・“できるように”なることで、自分の“弱点”を克服できます。

次号は模試に向けた**準備**についてです。**大学**を目指す人、**進研模試**を、自分を高める気持ちを持って受験しよう!